

東日本ユニオン

2018春闘NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部

2018年3月3日 No.7

270名を超えるJR労働者が結集！！

2018春闘総決起集会開催！

集会アピール

本日、私たちはJR東日本において「2018春闘総決起集会」を開催し、要求満額獲得に向けて職場から闘い始めることを確認した。所属する労働組合を問わず、会場にいられたばかりに結集したJR労働者一人ひとりの怒多量獲得に向けた目標は、2018春闘のテーマである「賃上げしてくれ」から「賃上げを勝ちとるぞ」への変革をめざす！この実現に動かない。

私たちが申し入れた要求は「基本給ならびに加班給を、社員一律4,000円引き上げること」「定額給付金を実施すること。所得総額は4割増とする」と「グリーンストップの基本賃金を、一律4,000円引き上げること」「スループト員の基本賃金改定に関して、額面議定に同意すること」の4点である。3月6日に開催する団体交渉を皮切りに、2018春闘の交渉交渉がスタートする。

3月28日に発表された「2017年度第3四半期決算」は、専決・連動決算ともに増収増益となり、従業員と増収増益は4割増超かつ、第3四半期決算としては過去最高を記録した。経営側は「ベースアップの原資は生産性向上により生み出すものである」と説明しているが、過去最高の業績を生み出したのは誰か。まさにグループ会社も含めた現場第一線で奮闘している私たち社員の努力の成果である。私たちの要求を満足しよう経営側は十分な利益を確保せられる経営側による賃上げは、社員に対する会社の姿勢やベースアップの考え方が示されているが、私たちにも労働組合としての考え方が示されている。それは「賃上げを勝ちとるぞ」の闘いである。継続性を確保して実現するためには、一律4,000円の賃上げが絶対条件である。ということである。私たちは賃上げと賃上げ交渉を前向きに、労使交渉に臨む。職場からの闘い無くして賃上げはない。

今、まさに行動するときだ。労使交渉を生み出すのは労働者の結集であり、職場からの声である。私たちは結集し、一貫して「JR労働運動の大江戸結集・一元化」の方針を掲げ、要求実現のために奮闘しているJR労働者の力を結集させてきた。今こそすべてのJR労働者により東日本労働組合への結集を促し、すべてのJR労働者とともに2018春闘要求を勝ちとろう！

各職場で労使交渉が進められるなか、私たちは結集を促す「安全・安定輸送」を実現するために、懸命に業務を遂行している。さらに疲弊不安のなかで、人材育成と労働競争を行いつつ、自然の縮減と向かい合い、自らを安全のブレイクと賃上げの努力をしている。今まさに第2期労働組合では「働き方改革法案」が審議されている。賃金の改定をはじめとする労働者の向上とあわせて、働く者の権利と生活、生命を守るためにJR労働者の力を結集させ、2018春闘勝利に向けて全力で闘おうではないか！

2018年3月3日
JR東日本労働組合
2018春闘総決起集会

中央本部は3月3日東京都田町交通ビルにおいて「2018春闘総決起集会」を開催しました。会場には270名を超える組合員が結集！

「賃上げしてくれ」から「賃上げを勝ちとるぞ」の変革をめざし、要求満額獲得に向けて職場から春闘をつくり出すことを参加者全体で確認しました。



賃上げ交渉いよいよスタート 東日本ユニオンに結集しよう！